



海外市場向け 家庭用交互浄水逆流洗浄 浄水器の試作品開発

ベーシック株式会社

事業分野の類型
環境・エネルギー

中小ものづくり高度化法に基づく技術分野
プラスチック成形加工

事業の概要

浄水器の市場として、新興国、発展途上国は魅力がある。一方で、その水質の悪さによりフィルターが目詰りし易く、フィルターカートリッジの交換頻度が著しく増えるため、ランニングコストが高くなり、浄水器の普及が進まない。そこで、逆流洗浄によりフィルターの寿命を延ばし、ランニングコストの低減を実現した家庭用の浄水器を新規に開発した。

事業の内容 取組みの経緯・実施内容

1 背景

世界では水不足と水汚染が進んでおり、現在でも11億人が安全な飲料水を得ることができないと言われていいる。対策の一つとして、浄水器は安全な水を確保する有力な方法の一つとして注目されている。しかしながら、日本を始めとして、世界の手浄水器メーカーが新興国市場に参画しているが、浄水器は大きく普及することなく、事業としては苦戦している。例えば、中国の場合せいぜい2%程度の普及率（2010年度）である。

2 問題点

普及率が上がらない理由の一つとして、新興国、発展途上国の水道の水質が悪すぎることもある。水質の悪い水を浄化し飲料可能にするためには高い浄水能力が必要であるが、浄水能力を高くすると目詰りが起こり易くなり、フィルターの寿命が短くなる。つまり、このような海外市場における浄水器販売の課題は、「高い浄水能力を持つと同時に、本体価格と維持費を安価にすること」が必要である。

特に、最も問題になる維持費の削減が重要になる。つまり、消耗品であるフィルターに対してのランニングコストの削減が必要である。

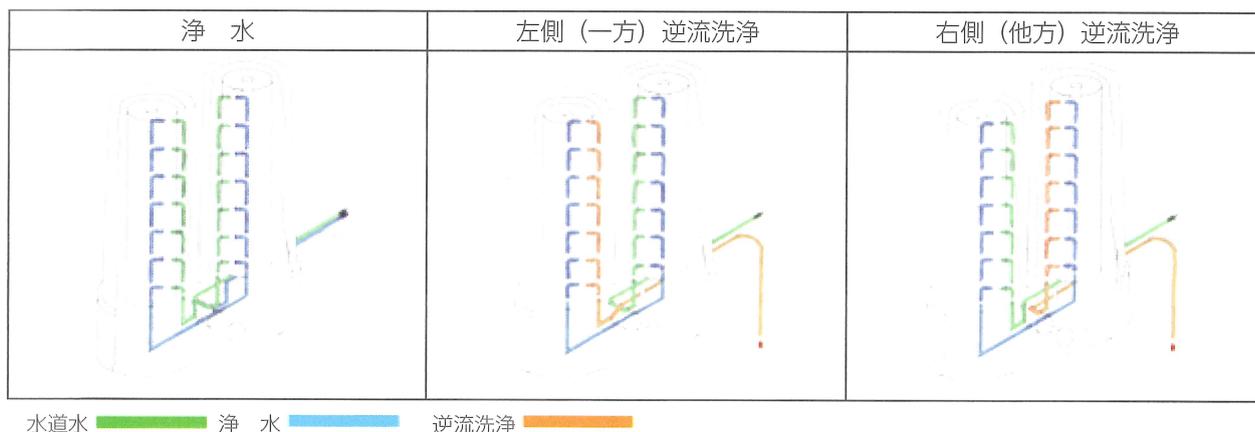
3 目的

製品単価もさることながら、目詰りを起こさずに長く使い続けられることにより、実質的なランニングコストを大幅に下げることが重要である。その解決方法の一つとして、逆流洗浄を相互に行う相互逆流洗浄を切替コック一つで操作する機能の開発を目論み、その機能を備えた新型の家庭用浄水器の試作開発を目的とした。

4 交互浄水洗浄機能を持つ浄水器の開発

本開発事業では、前述の海外市場の課題に対応するため、浄水による逆流洗浄を簡単に行うことができる、「交互浄水洗浄機能」を持つ浄水器を考案した。交互浄水逆流洗浄機能の特徴は、

- ① 浄水用カートリッジが並列に2本配置されている。
- ② 浄水時は2本のカートリッジにより浄水が行なわれる。
- ③ 使用時間により目詰りが発生するが、その場合は切替コックを切替え、一方のフィルターで浄水した水をもう一方のフィルターに逆流させることにより洗浄する。
- ④ その後、同様の作業により、逆流洗浄が完了したフィルターで浄水した水により、もう一つのフィルターも洗浄を行なう。



5 今後の活動方針

主要取引先や新規開拓先によるプロトタイプの評価では好評を得ることができた。また、通水テストでは想定以上の逆流洗浄能力が見られ、浄水器メーカーからも良い評価を得ている。

既存の販売ルートだけに留まらず、Webを利用した販売システムの構築等により、海外のバイヤーに直接コンタクトが可能なビジネス環境を整え、積極的に販路の拡大を推進したい。

会社概要			
企業名	ベーシック株式会社	代表者名	佐々木 勉
住所（本社）	〒520-2141 滋賀県大津市大江五丁目35番13号	設立年月日	1977年4月22日
連絡先	TEL：077-544-0875 FAX：077-544-0876 E-Mail：s_sasaki@basiccoltd.jp	企業HP	http://basiccoltd.jp
資本金	資本金：5,000万円 従業員数：4人	業種	プラスチック製品
事業担当者	部署・氏名：専務取締役 佐々木 智		
	TEL：077-544-0875	E-Mail：s_sasaki@basiccoltd.jp	